



木栄会通信

全日本木材市場連盟第70回定期総会〜大阪大会〜 報告

2025年5月26日から27日にかけて全日本木材市場連盟第70回定期総会の出席に併せて、EXPO2025大阪関西万博を視察してきました。例年、全日本木材市場連盟の総会は東京都で行われるのですが、今回は大阪で行われました。自分が記憶している中では、2021年の熊本県での開催があり、これは震災から復興した熊本県で行う大会でした。

今回の大阪大会は「承知の通りEXPO2025の開催にあわせた開催となりました。総会では株式会社仙台木材市場の守屋会長よりご挨拶があり、前回の万博開催時は高校生でとても印象に残っていました。今回の大阪、関西万博も心に残るような万博となつてほしい」とのお言葉がございました。

記念講演で



は、朝日ウッドテック株式会社取締役副会長の海堀様より「国産材広葉樹の活用に向けて」との題で講演がありました。この講演は、非常に興味深く面白い講演でした。朝日ウッドテックは木質建材「フローリングのメーカーで創業のルーツは1933年までさかのぼる100年の歴史がある企業です。

フローリング市場では現在、ムクフロリングは100%の利用率に留まり、ほぼ90%が複合フローリングとなつている。複合フローリングの基材はこの10年でラワンからMDFへ基板へ変わつていき徐々にその内容は変わつてきた。しかしながら、表面化粧材はまだまだ77%が印刷シートで残りの23%が天然木であり木材利用が進んでいないという状況があります。しかし、天然木の表面化粧材には硬さと意匠性の高さがあがり好まれている。利用される材料に関しては外材が74%を上回っている。外材になる理由は質・量ともに外材が魅力的なためである。

特に、米国の広葉樹は品質格付けが非常に厳しく蓄積もあるため安定して

活用することができるとのお話でした。

安定した品質格付けが購入の魅力になるといえるのは市場業務に近いものがあるようにも感じる話でした。

外材優勢の中ではありますが、世界情勢の不安定化や資源循環の考え方から国産広葉樹にも目を向け始めている。この動きにはインテリア志向の変化がある。ナチュラル(自然志向)が高まり節のある材が「ラステック」と呼ばれ好印象を持たれている。消費傾向も変化しており、今までは安いものを購入したいという傾向が強かったが昨今はプレミアム消費ある程度高額でも限定品などを希望する層が25%、4人に1人はそういった傾向を持つようになっているそうである。

経済状況についても日本では人口減少しているが富裕層は増加しているため、プレミアム消費に向けた「脱炭素・ラステック」等といったストーリーを備えた商品限定品として出すといった戦略を行っている。

インテリア志向の変化を表す言葉として「ジャパンディ」といった言葉もある。これはジャパンとスカンディニアヴィアを

6月号
Vol. 143

毎月7日発行



発行所

株式会社 伊万里木材市場木栄会事務局
〒849-0252

佐賀県伊万里市山代町楠久津一四五番二〇

TEL 〇九五五-二〇二二八三 (代表)

FAX 〇九五五-一八一二八五五

組み合わせた造語で日本的な和の美意識に北欧的な機能性を持ったインテリアをあらわすそうである最近のインテリアトレンドとなつていそうである。

そういった状況を踏まえて、国産材で利用が少なかった小径(24cm×28cm)の広葉樹(市場としては中目の径級には感じますが)を利用しエリア限定フローリングを製造して「だわりのある限定品、高付加価値商品の販路を開拓している」との講演をいただきました。

とても新鮮な内容で、特に自分は節のことをラステックと呼び印刷シートにない魅力としてPRしている点が非常に感じました。

消費者の傾向が変われば素材の価値も変わることがよくわかり、今までは節は欠点と思つていましたが需要先にとっては価値のあるものになることもあつて感じています。市場の変化を知るよい機会を得た総会でした。



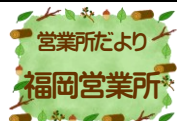
関西万博会場下の方へ撮影

(製品部 U主任)



今年も早いことに年の折り返しとなる6月に入りました。梅雨の走りという言葉も天気予報から聞こえるようになり、天候も雨天が多いに感じますが、暑い日も寒い日もあり寒暖の差が激しい日々となっています。5月27日の早朝には福岡営業所のある添田町では最低気温9℃、この時期とは思えない肌寒さでした。所員の中にも寒暖差により少し体調を崩している方もいるようですが大事には至っておりません。

さて、先々月の去る4月1日に福岡大分合同市を福岡営業所にて開催いたしました。はじめての市開催ということで慣れない中、本社、大分営業所の協力のもと所員一丸となり無事に開催できました。ご来市してくださったお客様、ご出荷してくださった出荷者様には感謝の念にたえません。徐々に関場が下がっている状況の中の市開催ということで、相場感には不安も抱いていたのですが、北部九州の産地相



場の中でも高値でのご入札ありがとうございました。取扱量に關しても、合同市開催に加え通常の入荷も多くの出荷をいただき福岡営業所では過去最高の取扱量である5,000mを超えることができました。しかしながら、福岡営業所の敷地はそう広くはないため、ウッドデッキの元材料所をフラットにして一般材の大径材を極積みし、照明を点灯するなど工夫をこらしましたが、屋外の天候がよく屋内が非常に暗く感じられ、お客様の中には暗いとおっしゃる方もいらつしたとこと、極積み箇所荷卸し土場が足らなくなり入荷、引き取り、積み込みなどに関わる運転手さんには大変ご迷惑をおかけし、今後の課題となりました。

合同市開催の4月5日には、以前からご紹介しています添田町小中一貫校の落成式が執り行われました。添田町町周辺自治体関係者や建設に関わった方々が参加し式後は内覧会も実施され木をふんだんに使用している立派な校舎となっていました。空調設備、監視カメラなど近代的な設備も充実しており見応えのあるお披露目会となりました。各教室の出入口や窓も広く設計されており添田町の自然の中にある校舎であるため開放感を十分に感じ取れる作りとなっています。4月8日から生徒たちも新校舎へ通学したというので、小学生の子を持つ親御さんからは木の香りがするなどの声がありました。今年度には旧校舎の解体、来年度

場の中でも高値でのご入札ありがとうございました。取扱量に關しても、合同市開催に加え通常の入荷も多くの出荷をいただき福岡営業所では過去最高の取扱量である5,000mを超えることができました。しかしながら、福岡営業所の敷地はそう広くはないため、ウッドデッキの元材料所をフラットにして一般材の大径材を極積みし、照明を点灯するなど工夫をこらしましたが、屋外の天候がよく屋内が非常に暗く感じられ、お客様の中には暗いとおっしゃる方もいらつしたとこと、極積み箇所荷卸し土場が足らなくなり入荷、引き取り、積み込みなどに関わる運転手さんには大変ご迷惑をおかけし、今後の課題となりました。

合同市開催の4月5日には、以前からご紹介しています添田町小中一貫校の落成式が執り行われました。添田町町周辺自治体関係者や建設に関わった方々が参加し式後は内覧会も実施され木をふんだんに使用している立派な校舎となっていました。空調設備、監視カメラなど近代的な設備も充実しており見応えのあるお披露目会となりました。各教室の出入口や窓も広く設計されており添田町の自然の中にある校舎であるため開放感を十分に感じ取れる作りとなっています。4月8日から生徒たちも新校舎へ通学したというので、小学生の子を持つ親御さんからは木の香りがするなどの声がありました。今年度には旧校舎の解体、来年度

グラウンド整備と計画されており、完全な完成までにはまだ期間を要するようですが工事が完了すればさらに開放的な設備となることでしょう。福岡営業所でも立派な校舎の建設にともない町有林の原木選別、納品と携わることができ誇らしく思います。

写真は校舎正面玄関のものです。木材は添田町の治山工事において支障木となった山林の所有者様が是非添田町のために有効活用して欲しいと提供なさったものの中から原木の一部を生徒たちに木の大切さを感じて欲しいとの添田町の木材関係者、町担当者の思いから設置されたモニメントで原木は福岡営業所から出荷したものととなります。(福岡営業所 K所長)



写真の校舎正面玄関のものです。木材は添田町の治山工事において支障木となった山林の所有者様が是非添田町のために有効活用して欲しいと提供なさったものの中から原木の一部を生徒たちに木の大切さを感じて欲しいとの添田町の木材関係者、町担当者の思いから設置されたモニメントで原木は福岡営業所から出荷したものととなります。(福岡営業所 K所長)

●所得の計算方法
山林所得の金額は、次のように計算します。
総収入金額ー必要経費ー特別控除額(最高五十万円)＝山林所得の金額

●雑所得とは、利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得、譲渡所得および一時所得のいずれにも当たらない所得をいいます。例えば、公的年金等、非営業用貸金の利子、副業に係る所得(原稿料やシェアリングエコノミーに係る所得など)が該当します。

●事業所得とは、農業、漁業、製造業、卸売業、小売業、サービス業その他の事業を営んでいる人のその事業から生ずる所得をいいます。
ただし、不動産の貸付けや山林の譲渡による所得は事業所得ではなく、原則として不動産所得や山林所得になります。

●山林所得
山林所得とは、山林を伐採して譲渡したり、立木のままで譲渡することによって生ずる所得をいいます。ただし、山林を取得してから五年以内に譲渡した場合は、山林所得ではなく事業所得が雑所得になります。また、山林を土地付で譲渡する場合の土地の部分は、譲渡所得になります。



林業税制の基礎知識

●総収入金額

譲渡の対価が収入金額となります。なお、山林を伐採して自己の家屋を建築するために使用するなど家事のために消費した場合は、その消費したときの時価が総収入金額に算入されます。

●必要経費

必要経費は、植林費などの取得費のほか、下刈費などの育成費、維持管理のために必要な管理費、さらに、伐採費、運搬費、仲介手数料などの譲渡費用です。

●必要経費の特例

必要経費には、概算経費控除といわれる特例もあります。伐採または譲渡した年の十五年前の十二月三十一日以前から引き続き所有していた山林を伐採または譲渡した場合は、収入金額から伐採費などの譲渡費用を差し引いた金額の五十パーセントに相当する金額に伐採費などの譲渡費用を加えた金額を必要経費とすることができます。

●税額の計算方法

山林所得は、他の所得と合算せず、他の所得と異なった計算方法により税額を計算し確定申告することになります。これは、五分五厘方式といわれるもので、次のように計算します。

(課税山林所得金額 × 五分の一 × 税率) × 五

【国税庁ホームページから抜粋】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/148_0.htm

(本社森林整備部 M課長)

木材動向②

住宅着工統計

2025年5月30日発表 4月分
出典：株山田事務所

◆概況コメント

4月の新設住宅着工は、持家・分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比26.6%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比42.0%の減少となった。

	全国		分譲		戸建	
	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比	戸数	前年同月比
全国	56,188	-26.6%	13,635	-23.7%	24,939	-27.9%
分譲	16,148	-29.7%	7,709	-36.9%	8,169	-22.8%
戸建	29,657	-23.6%	24,191	-16.4%	4,839	-46.6%
木質アパ	627	-23.7%				

●木質工法別

全国利用関係別
合計 持家 買家
全分譲 マンション 戸建
前年同月比 -26.6% -23.7% -27.9% -29.7% -36.9% -22.8%

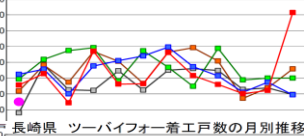
◆九州地区と佐賀県、長崎県の新設住宅着工戸数と前年同月比について

4月の新設住宅着工戸数は、九州地区5,058戸(30.8%減、佐賀県254戸(49.6%減、長崎県340戸(37.0%減)うち、木造住宅は、それぞれ、3,000戸、207戸、250戸となった。

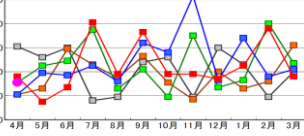
(内は対前年同月比)



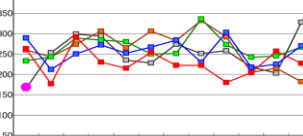
長崎県 在来軸組着工戸数の月別推移



長崎県 ツーバイフォー着工戸数の月別推移



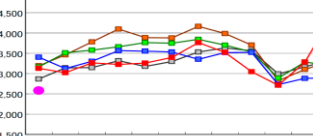
佐賀県 在来軸組着工戸数の月別推移



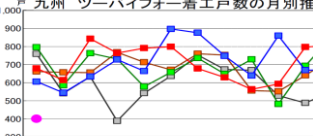
佐賀県 ツーバイフォー着工戸数の月別推移



九州 在来軸組着工戸数の月別推移



九州 ツーバイフォー着工戸数の月別推移



編集後記

◎九州北部も梅雨入りとなりました。でも同じ日に沖縄は梅雨明け宣言されました。平年だと梅雨入りが5月10日頃、梅雨明けが6月20日前後なので、今年の沖縄はとてつもなく早く、つたこととなる。調べると、17日間、1983年の11日間続いて2番目に短いそう。反対に、九州南部は、沖縄よりも早く梅雨入りしたので、長いジメジメが続くのか？北部九州は今のところ平年並みの予想だ。これから1か月あまり、梅雨が続くのか？降らないと困るけれど、降りすぎても困る...土砂災害が起るような雨が少なければよいと思う。そして、梅雨が終わると暑い夏がやってくる。気象庁から今年の夏の気温傾向は、高くなる確率が50%~60%と発表された。けど、何の確率？よくわからないが、とにかく暑くなりそう。熱中症に注意を！

6月の市日のご案内
市日/6月27日(金)

皆さまのご来市を心よりお待ちしております。